

広報



第485号

あぐね



めざせ 大島遠泳!

水泳教室オープン

450人が参加 (B&Gプール)

62年6月号



川畑市長を囲んで受賞者の皆さん方

昭和62年 市民表彰式

牛之濱水雄さん竹原勇さんらに 市民特別表彰

功労者表彰は倉津武三さんら三十三人と十団体

昭和六十二年の市民表彰式が五月二十二日、市中央公民館で市議会議員や区長、団体長など約二百人が出席し盛大に開催されました。式典では、川畑市長が「今後とも健康に留意されまして、郷土の発展のため、良き指導者として市民の模範となつてご尽力をいただき、市政各般に亘り一層のご協力をお願いします」とあいさつ。

また、功労者では永年、教育委員としてご尽力いただいた川畑隆さんら三十三人と十団体を表彰しました。

功労者表彰

(敬称略)

▽地方自治部門

- 倉津武三(倉津) 東啓造(高松)
- 高濱徳衛(黒之浜) 上野吉造(羽田)
- 竹原金人(八郷) 松木栄熊(脇本浜) 中村宗夫(横手) 田代下区 木佐木野区 川畑中区 飛松区 町納税組合
- ▽社会福祉部門
- 川路時義(遠矢) 中野矢四郎(中屋敷) 楠田敦美(的場) 富水

- 敏治(新町) 濱崎雅(浜) 筒田区 落区 潮之浦下区 長谷区
- ▽産業経済部門
- 林七郎(大丸) 奥平展久(大丸) 松木三雄(脇馬場) 橋口満徳(町) 松木健一(黒之上) 牛之濱兼雄(牛之浜) 福留幸八(黒之浜) 野村義也(黒之浜) 濱崎寛(浜) 森枝廣光(新町) 牛ノ濱徳三郎(牛之浜) 盛永鉄男(尾崎) 池崎順徳(桐野下) 井坂一市(小遊) 馬見新實(馬見塚) 新徳文雄(上原) 宇都清任(古里) 松元三郎(脇馬場)

市 民 特 別 表 彰

地方自治部門



牛之濱水雄さん(71)牛之浜区市議会議員として16年勤続し、市政の発展に寄与されました。



竹原 勇さん(72)八郷区市議会議員として12年勤続し、市政の発展に寄与されました。

特別感謝部門

- 阿久根建設株
代表取締役会長
坂元善文さん(75)

昭和61年6月、市奨学金の基金として1千万円を寄付されました。

- 佐阿久根平和
代表 石山謙三さん(59)
昭和61年9月、身体障害者福祉向上のため100万円を寄付されました。



盛大に行われた市民表彰式

進んで健診に参加しましょう!!



血圧測定も自分の健康状態を知る大事な健診(保健センターで)

“広げよう健康づくりの輪”

保健推進員制度を設置

「健康で快適な生活をすごしたい」これは、市民だれしもが願うことであり、そのためには、まず生活習慣の改善や定期健診による健康の確認を行わなければなりません。

阿久根市では、これまで一般健診や胃がん検診、子宮がん検診を行ってまいりますが、しかし、その受診率は他市町に比べ低く、このことから健康に対する意識が薄

推進員に百五十三人を委嘱

「健康診査など参加の呼びかけを」

第一回保健推進員研修会が五月十二日、市役所会議室で開かれ、委嘱状の交付などが行われました。指導員として委嘱されたのは、市内八十区の区長などで、各区の世帯数に応じて各区一人から五人までの総勢百五十三人、任期は二年間です。

保健推進員の役割は、基本健診や胃がん検診、子宮がん検診への参加の呼びかけや、健康台帳(健康診査対象者名簿)の受付状況記録などです。

委嘱状は川畑市長から推進員を代表して大丸区の池上博義さんに交付。保健推進員の役割などの説明があったあと、推進員自ら「自分の健康は自分で守る」を実践していただくために、鹿児島大学第一内科の草野健氏による「人生八十年時代の健康管理」と題しての

「健康で快適な生活をすごしたい」これは、市民だれしもが願うことであり、そのためには、まず生活習慣の改善や定期健診による健康の確認を行わなければなりません。

推進員の役割等

事業名	対象者及び事業内容	推進員の役割
基本健診	<ul style="list-style-type: none"> ●40歳以上の男女 ●問診、身体計測、血圧測定、検尿 ●総コレステロール検査 ●肝機能検査、心電図検査 ●眼底検査、貧血検査 ●血糖検査 	参加の呼びかけ 健康台帳の記入
胃検診	●40歳以上の男女	
子宮検診	●30歳以上の女性	

らない「成人病」を早期発見するためにも、一年に一回必ず健診へ参加することが何よりも大事ではないでしょうか。

そこで、市では保健推進員制度を設置し、保健推進員により市民への健康づくりの輪を広げるために啓発運動を展開することになりました。



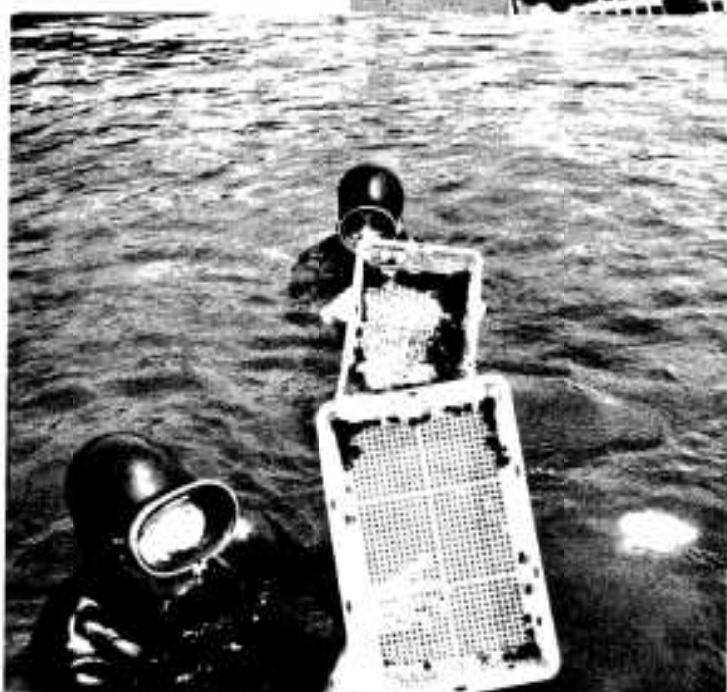
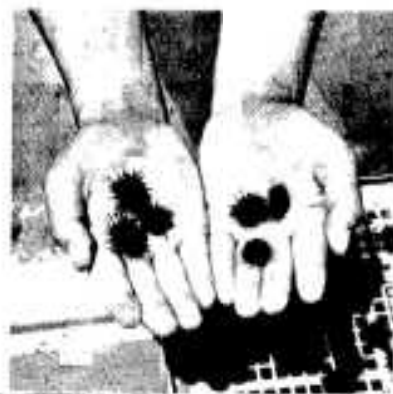
川畑市長から推進員へ委嘱状を交付

思います。各人の健康につながる何にもかえがたい大事なことです。進んで呼びかけに応じて受診し、健康で明るい毎日が過ごせるようにしましょう。

“大きく育て”

初の試験栽培「アカウニ」を放流

～市栽培漁業センター～



漁業組合員らの手で潜って放流される稚ウニ

栽培漁業センターで、昨年の十一月に親ウニから採卵し、試験栽培が行われてきたアカウニを五月二十五日、海に放流しました。放流した稚ウニは、大きき二センチほどに育ったもので約三万個。同センターで川畑市長から、放流する西目漁業協同組合に引き渡しがあり、このあと早速、稚ウニを船に積み込み、放流地の西目高之口沿岸と佐瀬沿岸に運び、漁業組合員らが深さ約三メートルの海底に潜り、丁寧に放流しました。

稚ウニは約二年で収穫できる五センチほどの大きさになります。

栽培漁業センターは、昭和六十年から五年計画で建設中であり、現在、管理棟、作業棟、水槽など七五坪が完成しており、総建設費は約五億九千万円です。

アカウニの本格的試験栽培は来年から始められる予定で目標は年間五十万個。このほかに現在、ガザミの試験栽培の準備をしており、また、アワビは今年十月に、ヒラメは昭和六十四年度に試験栽培の予定で、栽培目標はガザミ五十万個、アワビ二十万個、ヒラメ七万五千匹となっています。

新しい技術導入で

産業発展を

梅雨に入り、雨の多い時期を迎えましたが、市民の皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

先日から、B&Gセンタープールでは子どもたちの水泳教室も開かれ、大盛況を呈していますが、阿久根の二十一世紀を担う子どもたちがたくましく育っていくことを大変うれしく思っております。

さて、市栽培漁業センターでは、昨年の十一月から試験栽培したウニが自然の中でも成育できる大きさに成長したため、このほど漁業関係者の皆さんのご協力で海に放流いたしました。

今後、予定していますガザミ、アワビ、ヒラメの栽培にも大きな自信になりました。

また、県が実施する魚群行動

市長室から



を制御する技術の開発「海洋牧場実験施設」の誘致も決定し、現在準備が進められています。

このことは、私がかねてから申しあげています「獲る漁業」から「作り育て、獲る漁業」への大きな前進であり、関係者にとっては明るい展望が見えてきたのではないかと思っております。

一方、農業におきましても構造改善事業などの農業基盤の整備を積極的に実施しておりますが、今後はやはり地域特性を活かした農作物の選定や「株」西友との提携による新しい特産品を開発するなど、二十一世紀に向けて新しい技術の導入を真剣に考える時ではないかと思っております。

市では、今後いろいろな情報を中央から収集していきながら、産業発展に向けて努力いたしますので、市民の皆さんもお互いに知恵をだしあい、より一層のご協力をお願いいたします。

梅雨が過ぎますと暑い夏がやってきますが、どうか皆さん、健康に十分注意し、元気で過ごされますよう心からお祈りいたします。

阿久根市長 川畑 強

“海のス。ポーツ振興”にと

ペーロンと和船を購入

夏祭りにも活躍期待

市では、このほどペーロン三艇と和船二隻を購入し、川畑市長や大磯教育長らの見守る中、新伊助役や市職員らが試乗会を行いました。

ペーロンと和船は、東洋的、日

本的なものに親しみながら、あわせて昔の生活ぶりも知ろうとの狙いから県の山坂建者の補助を受けて導入したもので総額三百万円。ペーロンは十七人乗りで長さ約十三メートル、和船は二人で乗るこぎ



「乗りごこちは最高です。ペーロンと和船の試乗会」

自立更生部門で 尻無浜み子さんら三人を表彰

—市身障者福祉大会—



立派に自立更生した方々を1人ずつ表彰

身障者の自立意識の高揚、障害者福祉の環境条件の整備、促進をめざそうと、第七回市身障者福祉研修大会が五月二十七日、市中央公民館で開かれました。大会には約二百五十人が出席。野口末一会長が「周りの人たちの愛情にあまえることなく、障害をのりこえ自信をもって社会に貢献

してください」とあいさつ。このあと、障害者を克服し、立派に自立更生した尻無浜み子さん（海）荒木宗義さん（荷田）松崎澄子さん（大湖川）の三人を表彰しました。表彰のあとは、映画「かあさんは歌ったよ」の観賞や、踊りなどが行われ、出席者らも楽しんできました。

るもので長さ約六メートルです。これまで市では、カヌーやカッター、ヨットなどを導入しておりましたが、これにペーロンなども加え、海洋スポーツに一層親しみをもってもらい、青少年にたくま

しさと体力づくりを奨励していただく考えであります。また、ペーロンは夏祭りの競技用としても利用されることになっており、市民の皆さんを楽しませてくれることと思っております。

税の相談日

六月は二十二日(月)です

▽時間 午前10時～午後3時
▽場所 阿久根商工会議所
※相談は無料ですので、お気軽におこしください。

税務職員(国税)募集

人事院と熊本国税局では、税務職員(税務大学校普通科研修生)を募集しています。受験資格は、昭和四十二年四月二日から昭和四十五年四月一日までに生まれた人で、試験は高校卒業程度です。申込期間は七月八日から十五日までで、詳しくは出水税務所へ。☎020200

年金相談日(毎月20日)

6月20日(土) 午前9時～12時
7月20日(月) 午前10時～17時

市役所

ワンちゃんのひきとり

6月23日
7月7日・16日
午前10時～10時30分
保健センター

あっぱれ、阿久根の
母ちゃんチームが上位独占

Aパートで西目クラブが優勝

Bパートでは三笠が優勝

ぼんたんは準優勝

—第11回MBC家庭婦人
バレーボール出水地区大会—



優勝した西目クラブの皆さん

第十一回MBC家庭婦人バレーボール出水地区大会が四月十九日、出水市で開催されました。

県大会出場経験のあるチームだけのAパートでは八チームが参加。阿久根市からは、西目クラブ、こじか、阿久根ママの三チームが出場。この中で西目クラブは、一回戦、準決勝とも二対〇のストレート勝ちを収め、決勝戦では出水市の若桐チームと対戦。一対一で迎えた三セツト目は手に汗を握る好試合となり、西目クラブが二十四対二十二で下し、見事優勝しました。

また、県大会出場経験のないチームだけのBパートでは十四チームが参加し、阿久根市からは四チームが出場。この中で三笠チームとぼんたんチームがそれぞれ勝ち進み、阿久根同志の決勝戦となり、三笠チームが二対〇でぼんたんチームを下し、優勝しました。

北薩地区身障者スポーツ大会

阿久根市チーム

二年連続優勝

第三十一回北薩地区身障者スポーツ大会が五月二十日、阿久根市民体育館で開催されました。

大会には、出水市や東郷町など三市十一町の十四チーム、約四百

人が参加。

種目は輪投げやスプリンレース玉入れなど十種目が行われ、阿久根市チームは前半調子がまず、成績もよくなかったものの、あと二種目というところで逆転し、見事に二連覇を達成。参加者からは、地元で優勝できたことを大変喜んでいました。



にぎやかに行われた身障者スポーツ大会

北薩地区中学校柔道大会

三笠中が優勝

第三十二回北薩地区中学校柔道大会が五月二十四日、出水市立武道場で行われました。

参加チームは川内市や出水市、宮之城町などから二十五チームが



優勝した三笠中柔道部

参加。この中で、三笠中学校は決勝戦で宮之城を下し、見事優勝しました。

全日本少年サッカー大会
出水地区予選

十チームリーグ戦

折多小が全勝優勝

五月十日、十七日、二十四日

優勝 折多小 二位 西出水小
三位 阿久根小

野球

高松宮杯市内軟式野球大会

四月十九日（八チーム参加）

優勝 市役所 二位 大川ヤンキース

天皇杯及び国体予選市内大会

五月二十四日（八チーム参加）
優勝 バイキング 二位 フレン

ソフトボール

春季ソフトボール大会

四月十日、二十日
（四十三チーム参加）
優勝 メドレー 二位 弁慶

三位 メッツ ジョーカーズ

市内職場対抗ソフトボール大会
五月十二日、二十日
（二十五チーム参加）

優勝 野村建設A 二位 阿久根
農高 三位 虎印スポーツ 市役

バレーボール

春季職場対抗バレーボール大会

五月二十七日、二十九日
〇男子Aプロック（八チーム）
優勝 市役所A 二位 市役所B

三位 上野製作所 消防署
〇男子Bプロック（十二チーム）

優勝 阿久根センチク 二位 内
山病院 三位 野村建設 だいわ

〇女子（九チーム）
優勝 内山病院 二位 国立阿久
根病院 三位 マルケイ工業 阿
久根センチク

ゲートボール

市内春季ゲートボール大会

五月二十八日（四十三チーム）
優勝 瀬之浦上 二位 新町B

三位 新町A 中村A



アルバム

⑦1211内214へ



阿久根茶の発展を祈り「献茶祭」

市茶業振興連絡協議会

阿久根茶の振興を図ろうと5月18日、市茶業振興連絡協議会主催で献茶祭が開かれました。

献茶祭には生産農家ら約70人が参加。赤瀬川大尾区にある阿久根茶の先駆者、小木原三楽翁の墓前で神事が行われ、このあと大尾区公民館で懇談会が開かれ、にぎわっていました。



阿久根大島で楽しい1日

第5回ウォーキング大会

青年会議所主催のウォーキング大会が5月24日、阿久根大島で開かれました。

参加者は小学生約200人。各ポイントに置いてある問題を解きながら大島を1周するウォークラリーや宝さがし、このあとは全員で大島を清掃し、楽しい1日を過ごしていました。



「ちまき」の宅配便も好評

阿久根市農協

このほど阿久根市農協では、イワシの宅配便に続けと「ちまき宅配便」を郵便局との共同で実施。

ちまきは5本入りで九州内は1,500円、九州外は1,700円ですが、4月から5月までに約3,000本を発送。送り先はほとんどが県外であり、なつかしいふるさとの味を楽しめることと思います。



えっ「穴のない竹」ウソー

折口の田島末吉さん宅に実在

「穴のない竹」本当にあるのと、疑いたくなるような話ですが、ところが折口東区の田島末吉さん(56)宅に生育しているのです。

この竹は、キンチク竹とよばれているもので、この種では例がないということで大変貴重なものになりそうです。





みんなの

行事・催し物など
お寄せ下さい



「元気に育って、と にぎやかに ひな女祭り」

西目佐湯区

西目佐湯区の伝統行事「ひな女祭り」が五月五日、佐湯漁港広場で行われました。
祭りは、この一年間に生まれた長女だけに行われるもので、今年のひな女は富吉良次さん、由利子さんの長女、沙穂ちゃんただ一人。薄化粧、ハチマキ姿の沙穂ちゃんを後ろ向きに背負い、阿久根ハシヤ節の曲にのり、おばあちゃん、おじいちゃん次々と次々に踊り継がれ、多くの見物人から大きな拍手を浴びていました。

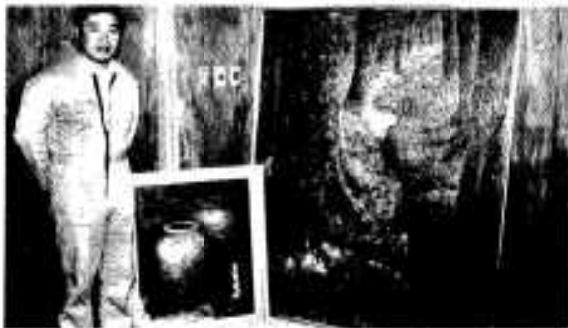
入賞作品の油絵を市に寄贈

山下馬場区出身の桐原幸二さん

山下馬場区出身で、現在、水保市に住まいの桐原幸二さん(36)がこのほど市役所を訪れ、油絵を寄贈されました。

贈られたのは、東京中央美術館の大調和展で入賞したペンティングナイフ書の百号油絵など二点。

桐原さんは、会社勤めの暇をみつけながら書きはじめた絵だそうです。入賞するまでになり、その作品をお世話になったふるさと阿久根市に贈りたいということで寄贈されたものです。



みんな楽しゅういっまでも元気で 「命長祭り」

西目飛松区

飛松区で旧暦の4月8日祭りをかねて「命長祭り」が5月10日、飛松海岸広場で行われました。

区民の親睦と長生きを目的とした祭りで、子どもからお年寄りまで約200人が参加。婦人会やお年寄りの踊り、カラオケ大会や抽選大会などがにぎやかに行われ、楽しい1日をお過ごしました。





むかしのこどもの あそび ④7

「糸電話」

ボール紙で筒を二つ作る。筒の片方に紙を貼る。二つともその真ん中に、長さ十メートル位の糸を通して端を取れないようにつける。紙を貼っていない筒口に口をあて一人が話し、一人は筒口を耳にあてて聞く、二人で互い交代で話したり聞いたりする。



竹原のぶ子さん(お母さん)と隼人くん

おかあさん ありがとう ②8

八郷区
竹原 隼人 (9歳)

おかあさん、ぼくたちのためにはたらいでくださって本当にありがとう。ぼくたちは、いうことをあまりきかないけど、おかあさんはよく聞いてくれるので、ぼくたちはかんしゃしています。おかあさんは、ぼくたちがこまっているときは、いつもたすけてくれます。ぼくは、もつともつとべんきょうをがんばって、早くおかあさんをよろこばせてあげたいです。これからも体に気を付けてがんばってください。

農事だより(7月分) 県阿久根農業改良普及所から



- 暑さは、ますますきびしくなり疲れやすい季節となります。農作業は、朝夕の涼しい間に効率的に行い健康に十分注意してください。農薬を散布するときは、必ずマスク及び防除衣をつけて行いましょう。
- 〈水稲〉
 - 中間追肥・一般に分けつ肥といわれ田植後十～十四日までには施します。施肥量はNK化成一〇キログラム程度施します。
 - ラグ期の追肥 七月二十日前後稲が黄化した場合つなぎ肥として、十アール当り化成七～八キロ施し多収穫をあげている例が多くなっています。肥料の効いているほ場では必要ありません。
- 〈秋大豆〉
種まきの適期は七月十～十五日頃です。品種はフクユタカが最も多く作られています。十アール当たりは種量は五キロ程度とし厚いところは間引きを実施します。大豆は湿害に弱いので排水対策を十分に行ってください。
- 〈野菜〉
 - キャベツ 十月穫りのは種期が六月中～七月上旬です。品種は「石井交配十月穫一本葉一・五」二・〇枚展葉期に十センチ平方に仮植します。
 - その他六～七月は種できる家庭菜園野菜として山東菜・こまつ菜・葉菜・中国野菜(チンゲンサイ・ターサイ・パクチャオイ)・キヌウリ・大根・ニンジン等があります。
- 雨が多く、病害虫の多発する時期です。ビニール又は寒冷紗等で雨よけをすることにより、品質のよいものがとれますので、少しでも実施してみたいかがでしょうか。
- 〈果樹〉
 - みかん類 一回目の摘果の時期です。今年は成り過ぎの園が多いので、早めに実施してください。
 - キウイフルーツ 軟腐病予防のため袋かけを実施します。防除後早めに行いましょう。

国道三号線での 交通事故を 防止しよう

阿久根警察署管内の交通事故は五月末現在、発生件数七十二件、死者一人、傷者八十八人です。発生した交通事故七十二件のうち三十二件が国道三号線で発生しております。

国道三号線は通過車輻が多く、交差点も接近しておりますので、臨見運転による追突事故が多発しています。

- 臨見運転の理由としては
 - 店などをさがして
 - 通行人や看板に気をとられて
 - 信号機に気をとられて
 - 助手席同乗者と話をしているなどがあります。
- このような一瞬の油断、不注意が思わぬ事故をひき起こします。運転者は絶えず前方左右に対して注意を払い、「交差点の手前ではスピードを落とす」「車間距離を十分にとる」ことを心がけ、悲惨な交通事故を防止しましょう。



阿久根の民話 ⑥2

疑い深い兄

昔、山奥の村に、貧しい兄弟が住んでいました。

兄は盲目で、弟は大変心のやさしい働き者で、兄の世話をよくし、仲良く生活していました。

弟は、毎日山や野原で山菜や薪を取り、町に売りに行って米や食べ物を買って暮らしていました。

兄思いの弟は、目が見えない兄さんには、食べ物だけが唯一の慰めであり、楽しみだろうと、兄さんが喜ぶものを捜しては食糧にそろえていました。



ある日のこと、弟が裏山に薪取りに行きますと、大きな山芋のつるが見つかりました。喜んで掘り取ってみますと、それは大きなものでした。

兄は、山芋が何よりの好物でしたので、弟は大変嬉しくなり、薪取りを終ると、急いで家に持ち帰り、蒸かして夕食にしました。

蒸かした山芋は、太いおいしい

ところを兄の皿に盛り、弟は、成り口の細いところだけにして、兄さんと食事を共にしました。

ところが、盲目の兄は、いつの間にか疑い深い人になっていました。弟が心をこめて盛ってくれた太い山芋をおいしく食べるでもなく何か思いつめていました。

「こんな太いおいしい山芋を食べさせてくれる弟は、もつともつと太くておいしい山芋を食べているのではなからうか、目が見えないばかりに、見ることも出来なく「悔しい」と、やさしい心遣いの弟に感謝の気持ちを疑いの炎を燃やし妬ましく思うのでした。

阿久根のむかしばなし
「疑い深い心は時島に」より

阿久根歌壇

折田憲司選

(秀逸)
子の家を訪へば赤子の孫は未だ香を見知らず大き眼を向く
桐野 竹原キミエ

(評)
作歌においては感わず動揺せず大道を進むべきで、そのためには世評など顧慮する必要は末末も無い。つまり短歌は人間的であらねばならない。

(佳作)
暮れてゆく初夏の暮鳥の宿縁の谷間に光を残す
藤本 宮原 範子

川に棲む家鴨が路を歩みて戸述ひながら香が半見
赤瀬川 葉瀬 紀夫
五十年前に列れしこの友のたまたま逢へばわれより若し
大丸 橋崎 幸

僕かなる庭草取りに息切れす何時とも分かずかくは哀ふ
赤瀬川 海平 三蔵
夕光の明るさ窓辺に座を移し同和教育の教書者きつく
愛媛 小島 和子

庭草の中に咲く百合南天の葉すのしのごて高く揺れをり
佐 鴻 猿楽チアキ

図書館だより

今月の新着図書



▽深沢道子「素敵な自分に育てる本」▽白井孝昌「伊達政宗グラフィック」▽宮川俊彦「心が壊れる子どもたち」▽若村育子「いきいき暮らしたアイディアブック」▽片岡義男「彼女の心とその周辺」▽佐藤愛子「夕やけ小やけでまだ日は暮れぬ」▽森瑠子「TOKEY O愛情物語」▽椋鳩十「命ということ」ということ」▽丸茂ジュン「愛は不倫を超えて」▽北方謙三「愛しき女たち」▽阿刀田高「時のカフエテラス」▽渡辺淳一「別れぬ理由」▽池波正太郎「炎の色新鬼平犯科帳」▽遠藤周作「ピアノ協奏曲」▽林真理子「言わなきやいのに・・・」▽伊丹十三「マルサの女日記」

篤志寄付

波留区の大石啓元さんから十万円分の図書の寄贈がありました。ありがとうございます。

サークル紹介④
清掃奉仕グループ
「コスモス」
黒之浜区
いつまでも
元気で

六十歳代になり年金をいただき、国のありがたき制度に感謝し、私たちに社会に奉仕できる仕事はないだろうかと思いついたのが黒之浜漁協付近の掃除でした。
六十年十月、同年六人が集り月に一回する事を決め、十一月から始めました。釣り客の多い堤防駐

車場には、えさの空袋、ジュース缶などが散らかっており、掃除の後の気持は最高です。「ユタサ、カタイヨタナア」と、喜んでいきます。
現在、二歳年上のオチヨさんと一歳年下のミツノさんが仲間入りされ、久子さん、カホさん、オカモさん、ソメさん、スズさんの八人になりました。
私たちは、掃除の後のお茶を楽しみ、年一回の温泉行きを語り合はんばりましよう、はりきっています。
(代表者) 高浜ナツミ

阿久根に 生きる②

大尾 守さん (27) 梶区



名産「お茶づくり」にかける

守さんは高校卒業後、お茶の産地である知覧町にある県立茶業試験場で二年間勉強したあと、鶴川内梶区で茶の栽培と製茶づくりに汗を流しています。

お茶づくりは、お父さんの彰さん(55)が始めたものですが、現在は守さんと、守さんの弟の豊さん(22)が中心となり、がんばっています。

昨年の十二月には、これまでの「阿久根製茶」から「有田製茶、大尾製茶」と会社組織をつくり、

守さんが社長、弟の豊さんは専務、現在は、約四町歩の茶畑を栽培し、製茶工場には約百人の生産者が、わか葉を運んできます。

お茶づくりで苦労するのは聞きますと「わか葉が八十点のきだすとすると、製茶の段階で九十点や百点にすることはできません。八十点のわか葉を八十点の製茶として出荷することが一番むずかしい苦労します」と話されます。

しかし、初めて出品した全国製茶品評大会では、県内でも数少ない二等という成績を取っています。製茶の出荷先は、ほとんどが九州内ですが「まだまだ阿久根のお茶の良さが理解されていないのが寂しいです。お茶の品質をより良くすることはもちろんですが、もっともっと宣伝しなくてはならないと思っています」と力強いことが聞かれます。

「初代の父だけのお茶で終わらせたくありません。阿久根市の歴史に残るような仕事をして、地場産業の発展に少しでも寄与できれば」と、目を輝やかせて話す守さんを、隣でお父さんと、お母さんの美代子さん(56)が暖かい眼差しで見つめていました。

輪

牛之浜区
松永はるよさん(24)
阿久根市漁協勤務

友だちの②



- 趣味 音楽鑑賞・カラオケ
- 仕事の心がまえ

会計の仕事ですが、お客さま相手ですのでまちがいのないよう、また、笑顔で接客することを心がけています。

※ 友だちを紹介してください。
弓木野区の 折橋 ひとみさん
次はあなたの出番です。

ハイイ元気だよ

浦 直樹ちゃん (2)

浦 区
浦秀樹さんの長男

「主人が自動車整備工をしているせいでしょうが、直樹も車が大好きです。とにかく健康で、明るく育ててほしいと願っています。」

登志子さん(お母さん)

誕生

おめでとう



出生児	保護者	区名
平田翔一郎	修	(羽田)
根比みゆき	隆雄	(浦)
宮前美穂	修治	(丸内)
花田啓史	貢	(高之口)
福永靖博	博美	(上桑)
大田佳奈美	泉	(波留)
松本加菜	嘉弘	(牛之浜)
常明日香	秀樹	(中村)
宮原あさひ	真佐樹	(牧内)
根比拓磨	進	(浦)
尾崎文香	春雄	(山馬場)
中島健一郎	嘉美	(折口東)
山口貴之	幸春	(田代下)
南伸吾	寿和	(高松)
北岸友紀	柳一	(波留)
高村友佳	英明	(大丸)
宇都春香	英行	(折口東)
仁禮聖吾	一男	(黒之上)
桐野良太	良男	(桐野下)
堂後和樹	義信	(桐野下)
京田舞	良一	(瀬之上)
佐々木豊星	善人	(黒之浜)

在宅医さん

日曜、祭日の在宅医の診療時間は午前九時から午後五時までです。急患の方以外はご遠慮ください。

6月21日	上野医院 (731055) (町)
	上野医院 (730420) (町)
	浜之上医院 (732600) (協馬場)
6月28日	堀切産婦人科 (730263) (高松)
	田中外科 (730553) (大丸)
	黒木外科 (730200) (下村)
7月5日	大塚眼科 (730306) (浜)
	内山病院 (731551) (高松)
	平医院 (732626) (古里)
7月12日	筒井耳鼻咽喉科 (730040) (栗町)
	喜多医院 (730038) (大丸)
	石原医院 (730045) (楊之東)
7月19日	阿久根内科 (730578) (琴平町)
	北国外科 (730016) (町)
	協本病院 (732121) (楊之西)
6月21日	田野興産 (赤瀬川) (730657)
	松永石油 (牛之浜) (731342)
6月28日	マルハ商事 (湯) (731555)

給油所の日曜当番店

社協だより

池上石油 (新町) 720807
7月5日
築瀬石油 (赤瀬川) 721093
田中石油 (大川) 730039
7月12日
阿久根石油 (鶴見町) 720318
寺下石油 (楊之西) 732077
7月19日
阿久根石油 (協馬場) 730038
丸善石油 (新町) 720266

次のかたがたから、香典返しとして、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございました。

坂上誠一 (菫野) 森ヤスエ (永田) 寺岡實 (浦) 川原敏雄 (湯) 柏木吉明 (桐野上) 前田司 (弓木)

ごめいふくを

お祈りします

死亡者	年齢	区名
川畑 隆利	64	(牛之浜) ミス子
山下チヨマツ	95	(楊之西) 秀市
田島 ヤス	82	(波留) 西園ツヤ子
西 マキ	79	(波留) 孝雄
双津 シヅ	72	(協馬場) 俊寛
前田ヲトマツ	81	(弓木野) 司
前嶋 マル	85	(上野) 義人

新崎喜三	86	(倉津) 實雄
芳田 義雄	86	(下村) 山夫
尾崎藤次	77	(尾崎) 愛蔵
谷口チカノ	84	(山馬場) 切通良房
西村ナツノ	72	(黒之上) 和敏
法福フミエ	70	(上野) 英記
餅原 光造	79	(牟田) 幸一
釣井スエキク	71	(永田上) 英雄
城下 作次	89	(仲仁田) ナミ
石田 松雄	51	(中村) マツ子
平 萬年	67	(楊之東) 幸子
増野 幸一	23	(田代中) 等

健康に注意を!!



暑い夏がやってきました

野) 尾崎愛蔵 (野田町) 西園ツヤ子 (波留) 切通良房 (山馬場) 餅原幸一 (牟田) 牛之浜シトエ (牛之浜)

▽篤志寄付
佐海区の平野タエさんから四年間貯めた一円玉、五円玉を寄付。

消防ミニニュース

5月の火災発生数	3 (8)
5月の救急者出動回数	63 (26)

() は今年の数

交通事故相談日

7月9日(木)

午前9時30分～午後4時
市役所市民相談室

5月の市内交通事故

発生件数	16 (9)
死亡者数	0 (0)
傷者数	23 (11)

() は昨年

人口と世帯数

項目	6月1日現在	5月1日現在
人口	29,411 (+4)	
男	13,680 (-15)	
女	15,731 (+19)	
世帯数	10,264 (+2)	

大川地区一部の

地籍調査の閲覧をします

七月一日～二十日

市では、昭和六十一年度を実施した大字大川地区一部の地籍調査について、地籍図及び地籍簿案の閲覧を次のとおり実施いたします。

▼期間 昭和六十二年七月一日から二十日まで（土、日曜も含む）

▼時間 午前九時から午後五時まで

▼場所 大川地区公民館三階

▼持参するもの 印鑑、自分の所有する土地台帳

▼該当字名（大字大川）

- 岩下 平羽江 岩山 濱ノ段
- 瀬目 濱ノ頭 豊瀬 南薄段 北
- 鈴木谷 小峠 竹ノ迫 的場山
- 寺ノ下 岩迫 久保田 日当山
- 桑木原 垣内 奥ヶ迫 南畑 御
- 代田迫 免田平 建場山 深迫越
- 西上床 深迫平 深迫 遠見尾

※この期間外は、閲覧、異議申立ての申請はできませんのでご了承下さい。

阿久根市農業委員会委員選挙

告示 七月 五日(日)

投票日 七月十二日(日)

※立候補届出受付

▼日時 七月五日午前八時三十分から午後五時まで

▼場所 市役所大会議室（二階）

磯辺 西平 小徳 興市ヶ原

交通遺児育英会 奨学生予約を募集

▽応募できる人

昭和六十二年度高等学校、高等専門学校に進学を希望し、現在、中学校第三学年に在学している人で、次の(1)(2)のいずれにもあてはまる家庭の生徒。

- (1)保護者等が道路における交通事故で死亡したり、負傷のため著しい後遺障害があつて働けなくなった家庭
- (2)教育費（学費）に困っている家庭

▽奨学金の額

市民講演会 「私の生き方」

講師 徳田虎雄氏(徳洲会理事長)

- 主催 (社)阿久根青年会議所
 - 日時 6月20日(出) 午後1時～3時
 - 場所 市中央公民館
- ※入場料は無料ですので、気軽におこしください。

○国公立の高等学校・高等専門学校一学年に進学した人

月額 二万円

○私立の高等学校、高等専門学校一学年に進学した人

月額 二万五千円

▽出願期限

昭和六十二年七月二十一日

詳しくは、市教育委員会学校教育課まで

サマージャンボ宝くじ 市行政に役立っています

今年も「サマージャンボ宝くじ」(市町村振興宝くじ)が発売されます。

この宝くじの収益金は、市町村の災害対策と明るく住みよい街づくり等に使われます。

▽発売方法 予約制(官製往復ハガキによる申込または店頭予約券)

▽予約期間 七月十五日(水)から七月二十四日(金)まで

▽申し込み先 (ア)予約券による場合 全園宝くじ売場 (イ)官製往復ハガキの場合 〒100 東京中央郵便局留置 第一勧業銀行 宝くじ部

詳しくは、七月十五日(水)の新聞紙上に発表されます。

「ほのぼのとした話」をさがしています

世の中は悪いニュースばかりではありません。生活の中で、あるいは行事などで感激したことや心癒まる光景に出会ったりしたことがあると思います。

広報では、これらを市民の皆さん方に紹介し、少しでもほのぼのとした気分を味わっていただきたいと思っております。どしどしお寄せくださるようお願いいたします。

ト応募方法
ハガキか封書で、ご紹介くださる話を書いて、鶴見町 200番地市役所秘書広報係へ

編集後記

三笠中学校柔道部の写真とりでかけました。

武道場に着くと、これが中学生かと思わせるような大きな体の生徒ばかり。

私がカメラを持ってしていると、一人の生徒が「市役所のおじさんがきたよ」という。この「おじさん」の一言にショック。

操りの車の中で「お見さんと呼んでもらいたかったなあ」と思いつながら「ヨシッ、それでは今夜から晩酌なんてオシシクさいことはやめて、もっと若さをもたなければ」と、思ったのもつかの間、気がついてみると焼酎の入ったコップをしっかりと持っていました。(英)